

グループ経営時代の組織改革

— 本社・間接部門改革とシェアードサービス推進 —

◆参加のおすすめ

連結ベースでの企業価値創造をめざして、企業グループ内での再編や効率化が進む中で、本社を中心とした間接部門については、いかに機能維持・強化と効率化を両立させた改革を推進するかが変わらぬテーマと思われます。

本社を中心とする間接部門の改革については、グループ価値創造を積極的にリードする「グループ本社」の構築に際して、事業部門の間接部門との役割分担のありかたが、持株会社制度の普及などもあり複雑化するなど、大きな課題となりつつあります。さらにグループレベルでの経営資源の有効活用とシナジーの追求の観点からシェアードサービスセンターを設置している企業も増加しておりますが、その成否の格差が生じていることも事実です。

本セミナーでは、グループ経営に関する諸課題から、「本社・間接部門改革」と「シェアードサービスの推進」の2つのテーマに絞り、それぞれの革新の基本的な考え方、フレームワークや具体的な進め方についてポイントを解説いたします。

貴社の連結経営の推進に是非ご活用下さい。

日 時

平成18年2月27日(月) 13:30~17:00(13:00受付開始)

会 場

アルカディア市ヶ谷(私学会館)

東京都千代田区九段北4-2-25 TEL:03-3261-9921 JR/地下鉄市ヶ谷駅より徒歩2分

対 象

経営トップおよび経営企画・管理担当役員、マネジャーの皆様

◆セミナー内容

【テーマ1】 グループ経営時代の本社・間接部門改革

1. 間接部門改革の必要性

グループ経営時代における間接部門のあるべき姿、その改革の方向について提言します。

- (1) グループ経営の変革課題と近年の傾向
- (2) グループ価値創造と間接部門改革
- (3) 間接部門改革のスコープ

2. 間接部門のミッションと機能

グループ価値創造をリードする「本社」と、事業を着実に推進する事業部門の間接部門において、それぞれが求められる機能を解説します。

- (1) グループ経営のフレームワーク
- (2) 間接部門改革の基本コンセプト
- (3) グループ本社と、事業部門の機能分担

3. 間接部門改革の推進ステップ

間接部門改革をどのように進めるか、その検討ステップについて、実務的な方法論を紹介します。

- (1) 間接部門改革基本方針の設定
- (2) 機能・業務構造の把握
- (3) 業務再設計
- (4) 組織再編成

4. 新組織のマネジメント

改革後も時間の経過や情勢の変化により、機能変質を起こす可能性があります。このような機能変質を最小限に止め、本来の機能を遂行するために必要なマネジメントについて解説します。

- (1) 機能変質とその要因
- (2) 継続的な改善に向けて

【テーマ2】 シェアードサービスの推進

1. シェアードサービスの必要性

グループ経営におけるシェアードサービスの有効性について、日本における取組み状況を交えながら説明します。

- (1) グループ経営におけるシェアードサービスの意義
- (2) シェアードサービスへの取組状況
- (3) 近年の不成功事例に学ぶ推進のポイント

2. フレームワークの構築

シェアードサービスモデルを構築するために検討すべき主な項目について解説します。

- (1) シェアードサービスセンター組織設計
- (2) シェアードサービス対象業務
- (3) 業務プロセスの見直し
- (4) サービスマニュアルと料金制度

3. シェアードサービス化の導入ステップ

シェアードサービスを実際に導入・推進するために踏むべきステップを、具体的に解説します。

- (1) 現況把握と基本構想策定
- (2) 対象機能・業務と範囲の設定
- (3) 組織機能設計と要員計画
- (4) 推進アクションプラン策定

4. 導入後のマネジメント

シェアードサービス導入後も、引き続き効率性とサービス内容の向上のために必要なマネジメントを解説します。

- (1) 業務プロセスの継続的改善
- (2) サービス体系の定期的見直し
- (3) 情報システムの効果的活用

◆講師

山田 英司 弊社主任研究員

本社組織の再編、連結経営管理を専門とし、現在は管理会計制度の構築やグループ組織再編に関するコンサルティングに注力。

◆お申し込みに当たって

- ①参加申込書をFAXでお申込み下さい。1週間程で受講票（会場地図付）・請求書を郵送致します。なお、受講票・請求書は、受講者ご本人宛に郵送させていただきますので、ご了承ください。開催日間近のお申込みの場合、受講票のみ先にファクスでお送りし、請求書は別途郵送致します。
- ②受講料金はセミナー開催日当日迄にお振込みください。お振込手数料は、御社でご負担くださいますようお願い致します。なお、現金でのお取扱いは一切致しておりません。領収書は原則として発行しておりません。
- ③参加登録キャンセルは、開催日3日前（受講料金のお振込み前に限り）までお受けします。それ以降のキャンセル、または、お振込後の受講料金払い戻しはお受けできませんのでご了承ください。申込者のご都合がつかない場合は、代理の方のご出席、または資料郵送に代えさせていただきます。
- ④セミナー会場においては、ビデオ・カセットテープなどによる撮影・録音は固くお断りします。

受 講 料(含資料代)

一名につき
10,500円
(消費税を含みます)

申込照会先

株式会社日本総合研究所
研究事業本部 山田 田中
TEL:03-3288-4301
FAX:03-3288-4339

受講料お振込先

三井住友銀行 青山支店
普通預金 No.557391
株式会社日本総合研究所
カニホンソウコウケンキュウショ